

今後の例会案内

第4回 11月例会

開催日 平成25年11月19日(火)
場所 ゆうあいセンター2階
時間 13:00~16:30
テーマ 『芥子山界限 方位や史跡』
講師 尾高庸子会員を中心に西大寺
の会員仲間(岡崎巖・丸谷)

古代の方位などに詳しい尾高講師は芥子山の麓で、長く調査研究をなされています。地元の耳慣れないお話が聞けそうです。お楽しみに。

第5回 2月例会

記紀にて馴染みの『児島の高島』第三弾として、邑久・牛窓に展開する吉備の高島を探訪します。

郷土史家の岡崎春樹(会員)氏に案内いただきます。詳細は次回の例会までに纏めます。車の相乗りで移動を検討中。

岡崎春樹氏は研究成果を出版準備中です。そのエキス部分を紹介いただけたと思います。

例会の資料も充実しています。資料代として実費(500-)を載っています。必用な方は、次の例会にてお渡しします。事務局まで申出下さい。(1~3回分)

編集後記

- 本年度から隔月で例会を開催します。基本的に会員の研究発表と会員相互の研鑽を目的にしています。(総会は講演会を兼ねる)
- 今回から女性会員の村山三枝子さんが寄稿いただきました。今は亡きご尊父の遺作を再版され、自ら解説されています。今後の活躍が期待されます。
- 矢吹壽年氏が吉備の穴海の地質学見地で先史を解説されました。岡山一番の観光地蒜山地域が古代「蒜山湖」で、自宅の7m底から上が流出土だそうです。臨場感のあるお話です。
- 次号の発行予定は、平成26年3月です。2月末の原稿締め切りまでに、原稿を温めておいて下さい。

“きび考” 第8号

2013(平成25)年10月10日発行

発行 先史古代研究会

会長 丸谷 憲二

事務局 702-8002

岡山県岡山市中区桑野 504-1

山崎泰二方

電話=086-276-6654

FAX=086-276-2241

メール=senshi@bosaisystem.co.jp

(事務局専用)

HP=<http://www.hasukura.com/sensikodai.htm>

編集委員

山崎泰二(事務局長兼編集責任者)

井上秀男 延原勝志 樋口俊介

丸谷憲二 濱手英之 本松一郎